

今発電された電気

検のため停止してい

、た玄海原

も及んできました。

定期

普段は当たり前の電気 ありがたみを忘れずに

気設備の工事を主に行う「株式 会社 九電工」で、配電事業に携 わって17年になる田吹紀文さん(金田)。 各家庭に安全な電気を届ける重要な仕 事です。田吹さんは経験の中で、電気 がいかに人の心に安心を与えるかを目 の当たりにしてきました。「災害で停電 があった時は、被災地に泊まり込みで 復旧作業をしました。復旧後、そこの 住民のかたが拍手で感謝してくれた時 は感動しましたね」。今後も、当たり前 の生活ができる幸せを、電気とともに みなさんのもとへお届けしていきます。



↑子どもたちと笑顔で。長男の光翼くん街は弟の 颯太くんときらりちゃんに「パパがお仕事しないと 電気がつかないんだよ」と優しく教えていました。

九電異例の節電要請停電を避けるため

いよいよ「節電」の波が九州

各電力会社が大量に買い入れ 火力発電向けの石油燃料は い出費になっています。 れるまで、 への危機感は強まります。 ル稼働。最大1日9億円近 分を補うために火力発電を ただけに、九州内の電力不足 九電は現在、 月に予定していた再稼働を 力発電所 (佐賀県玄海町) が、 原子 地元住民の理解が得ら 再開を見合わせて 力の発電量に頼って 停止中の原子 また、

電圧や周波数が不安定になり

時同量」発電を行っています

消費量が発電量を上回ると、

される電力量を前もって予測

それと同量を発電する「同

電力会社は家庭などで消費

に消費量が上回ると、家庭で 企業等に影響が出ます。

さら

規模な停電が突然発生します

カーが落ちるように、

で今夏の電力不足が深刻化し ているため不足気味。 九州全十

> 電が必要になってきます。 今後一人ひとりの本格的な節

7月から企業や一般家庭など てきました。 九電は5月18日、

を発表。全利用者を対象としに15%の節電を要請する方針

た大幅な節電要請は初めてで、

↑5月中旬に運転を全面停止した中部電力の 浜岡原発(静岡県御前崎市)。玄海原発停止中 に行われていた九電への電力融通も途絶え、 九州でも夏の電力不足は避けられない状態に。

はモダンな西洋文化があふれ だった文明開化の時代、 初めて電灯が灯った日暗夜を照らす光 欧の文明に驚きと感動の連続 長い鎖国の時代が明け、

西

大きな羽根車 火力と原子力で9割絶えず届けられる電気 電気は、

193か所の発電設 を回して発電さ

された日本初の電灯には、

人が見物に訪れました。

明治15年に東京・銀座に灯

その象徴の一つが電灯照

中に普及していきました。 急速にわたしたちの暮らしの 家庭にも配電が開始。 その後、 明治20年から一般

電気は

ービンとよばれる 発電コストが安いことや、発電 目に高い比率。原子力発電は、 の電力会社10社の中でも2番

街に

ぞれ同じ電気が作られて送り 電の仕組みは違いますが、それ とが注目されてきたのです。 時に二酸化炭素を出さないこ の家まで届けられています。 た電線をとおって、 出され、隅々まで張り巡らされ ほかにも火力や水力など発

電気の恩を

スイッチを押せば明かりがつき、テレビがつき、 冷蔵庫は24時間フル稼働、そんな当たり前の生活も 絶えず届いている「電気」のおかげで成り立っています。 今月号では、毎日の暮らしに欠かすことのできない

「電気」のことを、一緒に考えてみましょう。

発電されている電力量の割合 (%) (2009年度) 新エネ·地熱 水力 ■ 火力 原子力 42 九州 全国

総数の約4割を占めています。 た地熱発電が活発なことが特 風力2)が し ※主に離島の火力発電設備

地熱発電設備数は、

発電の42%を原子力に頼ってい

発電量を見ると、

九州では

ます(右図参照)。これは全国

地熱 6、

内燃力34、

火力10

ある九州は、

火山帯を利用

FUKUCHI | 4

5 | FUKUCHI